

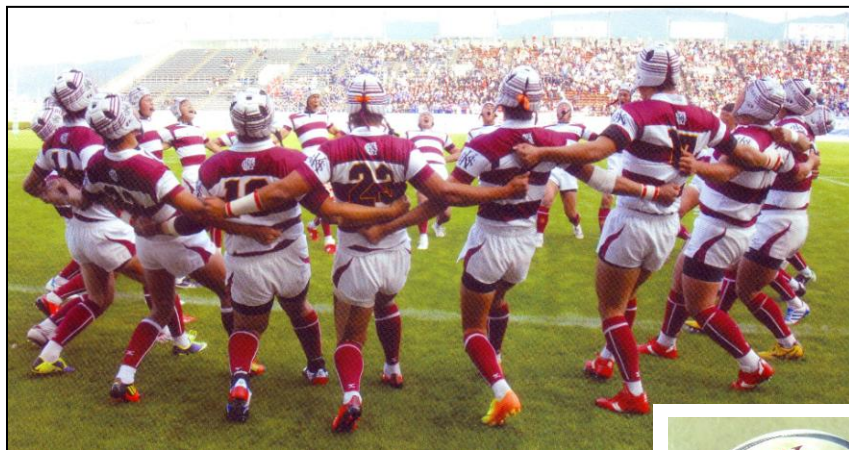
ともに生きる

— グローバル化の中の民族教育 —

現在、日本に在住する外国人が200万人を超え、グローバル化(国際化)が進んでいます。互いにその多様性を認め合い、受け入れることは、豊かな社会づくりの第一歩ではないでしょうか。

多民族共生社会の実現には、誰もが自分のアイデンティティを育む民族教育を受ける権利を持っています。それを社会全体で担うことが大切だと思います。

今回、朝鮮学校をはじめとする外国人学校で学ぶ子どもたちを取り巻く歴史をふり返り、未来の社会の担い手として、対等な共生が出来るような多民族・多文化教育のあり方をともに考えましょう。



転んでも、倒れても、負けられない想いがある—
花園へ! 夢の全国制覇へ!

—大阪朝鮮高級学校 (映画「60万回のトライ」から)—
(写真提供=朝鮮新報)



期間: 6月4日(水)
~ 8月31日(日)
入館料: 400円 (中高生 200円)

企画展 関連イベント

① 高麗博物館「在日講座」10周年記念
民族教育をめぐるシンポジウムと交流会

7月19日(土) 14:00~17:00

東京朝鮮第九初級学校(阿佐ヶ谷) サランの会 保護者

参加費 1000円(入館料を含む)

② ドキュメンタリー映画「茨城朝鮮学校」上映会

参加費 400円(入館料を含む)

※早めに来られて展示を見て下さい。

【1回目】 6月21日(土) 17:15~18:30

【2回目】 8月9日(土) 17:15~18:30

● 次回 企画展 : 9月3日(水) ~ 11月30日(日) 「朝鮮女性史展」